



府中国際交流サロン  
FUCHU INTERNATIONAL SALON

# くろするろ〜ど

がつがつべいごう  
2023/7・8月合併号 第283号

かいほうし  
会報誌

ふちゅうこくさいこうりゅう  
府中国際交流サロンは、府中に住む  
にほんじん がいこくじん なかよ たすあ  
日本人と外国人が、仲良く助け合っ  
たの せいかつ ねが かつどう  
楽しく生活していくことを願って、活動  
をつづ 続けています。

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



## げっかん がつ 〜サロン月間カレンダー7・8月〜

### ■日本語学習会

にほんごがくしゅうかい  
日時：7月3日(月)～7月21日(金)  
月(午前・午後) 水(午後) 金(午後・夜)  
場所：フチュール会議室・学習室ほか

\*7月の土曜学習会は以下の2回です。

7月1日(土) 午後2時～4時 学習室2  
7月15日(土) 時間は同上 第1会議室

\*夏休み中の自主学習については、以下の日程で実施します。

期間：7月24日(月)～8月30日(水)の間の月・  
水・金曜日  
時間：午前の回・10時～昼12時  
午後の回・2時から4時

場所：フチュール料理講習室

参加人数：各回、6組12名まで

申込みは予約制になります。事務局にある自主  
学習申込み用紙に、希望日時、学習者と担当ボラ  
ンティアの名前を記入してください。

### ■実行委員会

日時：7月12日(水) 午前10時半～昼12時  
場所：フチュール会議室

### ■日本語教授法研修会

日時：7月6・13・20日(木) 午後2時～4時  
場所：フチュール第1会議室

### ■サロン夏の交流会

日時：7月22日(土) 午後1時半～4時

場所：フチュール第1・2会議室

\*詳しいことは、「みんなの広場」をご覧ください。

### ■文化交流部会浴衣着つけ教室

日時：7月14日(金) 午前10時～

場所：フチュール第2会議室

参加費：無料

注：生け花教室は、7月はお休みです。ダンス  
教室はしばらくの間、お休みします。

### ■生活情報支援部会防災講座

～外国人のための、台風・地震から命を守るワー  
クショップ～

日時：7月29日(土) 午前10時～11時半

場所：プラッツ第1会議室A

対象：サロン学習者・ボランティアと市民

参加費：無料

### ■フチュール休館日

7月8日(土) 25日(火)、8月9日(水)～13日(日)

は、フチュールの休館日で、全部が閉まっ  
ていますのでご注意ください。

\*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で  
聞いてください。



せ かい ぶん か  
**世界の文化**

「カルガモが教えてくれた向上心」

ウォン ヒヨン (韓国)

初めまして、韓国出身の学習者、ウォン ヒヨンと申します。私は日本に来て3年が過ぎました。

春だからか、周辺の草や木々が新芽が出て青々としてさわやかな日を過ごしています。私は運動をするために府中の森公園によく散歩に行きます。府中の森公園にはマガモとカルガモがたくさん見えます。最近よく見るようになったカモについて興味をわいてきました。

マガモのオスは頭が青緑色でオスとメスの見分けが明確ですが、カルガモのオスとメスの見分け方は特徴がはっきりしなくて、オスとメスを区別するのは難しいです。それでカルガモのオスとメスの違いを探すのに関心を持ちました。府中の森公園に行くたびに、カルガモのオスとメスを区別する方法を調べるために一生懸命観察し、インターネットで調べたりもしましたが、その違いを見つけるのに何度も失敗しました。

そんなある日、いつものようにマガモが集まっている池を散歩していたところ、大勢マガモたちが場所取りをする姿を見て思わず「ワア〜!!」と感心しました。隣にいらっしゃる他の方も同時に「ワア〜!!」と感心されて、その方と私は向かい合って笑うことになりました。これをきっかけに3時間以上お話ししました。その方は日本人でファッションスタイルが素敵な女性でした。動物に対して深い愛情があり、カルガモについて多くの知識がある方でした。私が気になっていたオスとメスの見分け方も直接教えてくれました。

カルガモのオスとメスはほんの少しの違いがありました。(オスは背中の羽毛が大きく全体的に暗い感じで、メスは背中の羽毛がオスよりやや小さく、ほんの少し明るい感じです。(参考図) これまでわからなかった疑問が解消された私はとても嬉しかったです。そしてその方が直接撮ったカルガモの親子間

の映像も見せてくださいました。

流れの激しい川沿いで、母カルガモが子供たちに高い石がある上をジャンプさせる映像でした。母カルガモは、子供たちが高い石の上にかかるようにうながしました。厳しく繰り返し試しました。そして失敗するとカルガモの親子は悠々と去って行きました。きっと子供たちがもう少し大きくなったら、母カルガモは子供たちが成功できるように再び挑戦させるだろうと思いました。

私はその映像を見て多くのことを考えました。険しいことがあっても何度も試してみて、失敗しても諦めずに挑戦しろという教えだと思いました。日本語は面白いけど難しい時もあります。その度に自ら落ち込む時もありました。しかしあきらめずに自信を持って熱心に努力すれば上手になると確信ができました。下手ですが少し身につけた日本語のおかげで初めて見る親切的な日本人と面白い話をして、温かい心を分かち合えました。

そしてその土台には国際交流サロンの先生たちのご苦労があるから私がこんなに日本語ができるようになったと思います。何も望まず、ただ他人を救うために貴重な時間と努力を費やしているボランティアの先生たちの温かい心に、心から深い感謝の気持ちを伝えたいです。

心からありがとうございます。

(文構成サポート里村 恵)

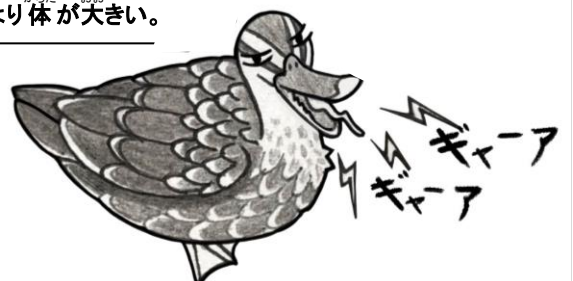
参考図

メス

- 背中の羽が小さい。
- 全体的に少し明るい色。
- オスより小柄だ。

オス

- 背中の羽が大きい。
- 全体的に少し暗い色。
- メスより体が大きい。



カルガモは渡り鳥の中でいちばんうるさいという

# 「武蔵台小の生徒と英語で交流」

月曜午後ボランティア 林 美和子

6月12日(月)、16日(金)の都合二日間、武蔵台小学校の英語ウィークに外国人学習者と一緒に参加させていただきました。このイベントの目的は実践的な英会話体験と国際交流です。小学校3年生で英語に親しむ授業が始まり、5年生、6年生ではより本格的な英会話を授業で学習しています。外国人と外国語でのコミュニケーションを楽しめる人へ成長して欲しいという教育方針だそうです。今回参加させていただいたのは、5年生と6年生の週2回の授業でした。まずは①外国人学習者の自己紹介を英語で行いました。都合二日間参加してくれたヌルビヤさんは母国の紹介をパワーポイントで作成し、教室の大画面テレビで画像を表示しながらプレゼンテーションを行いました。その後②2名で1組のペアを組み、誕生日はいつですか? 月○日です。プレゼントは何が欲しいですか? 私は○が欲しいです…というインタビュー形式で相手を変えながらクラスメイトとの間で何人で行えたか? を楽しく競い合う学習をしました。勿論、外国人学習者もその中に入り同じように多くの生徒さん達とインタビューを繰り返しました。生徒さん達は英語で発話する事のとまどいや恥じらいはなく、イキイキとインタビューを繰り返していました。それは相手が外国人学習者になっても同様にキチンと相手に向き合い、目を見て話しかけていました。

月曜と金曜で計2学年4クラスの授業をこの内容で繰り返し、中休みは図書室で③1年生、2年生、3年生の生徒さん達に外国人学習者が英語の絵本の読み聞かせをしました。午前の授業終了後は④給食も一緒に食べました。1人につきひとクラスを担当してもらい、生徒さん達と机を並べて英語でフリートークをしながらのランチです。これらの内容は私を始め外国人学習者達にも予め知らされていたわけではなく、全て当日に先生からリクエストを受けて行った活動です。突然の過密スケジュールでしたが外国人学習者達は何のためらいもなく先生のリクエストに応え、生徒さん達と交流を楽し

んでいました。2日目の金曜はインタビューの内容を変えての授業でした。日本人の私は外国人学習者の引率とサポート役でしたが実際には②と④は私も外国人学習者に混じって生徒さん達と交流し、アルファベットの正しい書き方の指導等も英語で行いました。英語のヒアリング力は抜群でした。

今回のこの企画は学校側も初めての試みでしたが、生徒さん達全員がフレンドリーであり、積極的な性格であった事と外国人学習者も国際交流に長けたメンバーであった為大成功でした。各クラスの授業は非常に活気があり私達スペシャルゲストを大歓迎して下さいました。今回、長時間にわたり大活躍したのはウィグル人のヌルビヤさんです。彼女は私と変わらぬ日本語力を持ちながらそれでも日々、語学習得に力を注いでいます。パワフルで対人関係に積極的な女性であり私自身も彼女には勉強させてもらっております。人は人を指導する事で逆に、彼らから沢山の物を学んでいます。彼女は私の人生に多大な影響を及ぼした2人目の外国人です。今回、小学校低学年の子供達に絵本の読み聞かせをしながら語りかけてくれたマレーシアのクシャールさん。彼は子供の扱いに長けていて大人気でした。そして母親の経験を發揮して子供達を優しく指導してくれたインドのプラディーシュさん、皆さん本当に大活躍でした。



生徒の前で話すヌルビヤさん(左)とクシャールさん



わたし  
私のふるさと ~46~

しぜんゆた はは じっか  
「自然豊かな母の実家」

げつようごご でんた ひでお  
月曜午後ボランティア 傳田 英男

ふるさとはどちらですか、と尋ねられると答えに困ってしまいます。私の両親は長野県出身ですが、父は仕事で転勤が多く3~4年毎に家族で引越しを繰り返しました。私は中学卒業まで両親の転居に伴い東京(都内数か所)、秋田、長野、青森で生活しました。そんな訳で生まれ育ったふるさとは無いのですが、生まれた所は長野市の北に隣接する飯綱町にある母の実家です。飯綱町は、飯綱山(1917m)と斑尾山(1382m)の二つの火山山麓と、緩やかな丘陵地帯からなる、森林と田畑が広がる緑豊かな農村地帯です。母の実家は江戸時代に整備された北国街道の善光寺宿から北に向い2番目の牟礼宿の街道沿いにあり、今の家は明治時代に建てられたものです。

現在はのどかな田舎道といった北国街道ですが、江戸時代は善光寺の参拝客、佐渡の金の江戸への輸送、北陸と越後の大名行列が通る重要な街道でした。子供の頃毎年夏休みには母の実家に遊びに行き自然の中で過ごしました。今でも墓参り等で長野を訪れた際は生家を訪ねてご先祖様に挨拶してきます。

飯綱町は自然がいっぱいで、多種多様な自然環境を楽しめる他、北国街道から見える信越五岳(斑尾、妙高山、戸隠、黒姫、飯綱)の威容は圧巻です。宿泊施設やキャンプ施設が整備され、ゴルフ、スキー、テニスも楽しめます。東京からそんなに遠くない

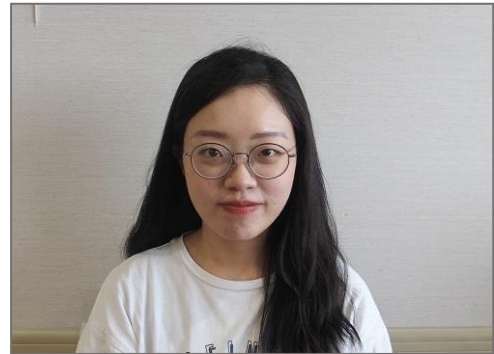


ひだり しいづなやま とがくれんぼう くらひめやま みょうこうさん  
左から、飯綱山、戸隠連峰、黒姫山、妙高山  
(しいづな歴史ふれあい館提供)

里山に一度お出かけになりませんか。

みな がくしゅうしゃしょうかい  
皆さんよろしく◇学習者紹介

リー ユイチャオ たいわん  
李 語 蕎さん (台湾)



どくがく  
「独学でN2をとりました」

2023年4月台湾の台中市より、日本語学校に入るため来日しました。

日本語学校では月曜日から金曜日までの五日間午前中勉強し、午後は月・水・金・土を府中国際交流サロンで勉強しています。

台湾では大学を卒業してから、貿易会社の営業部で3年間アシスタントとして働きました。

日本の会社で働きたいと思って、独学で日本語能力試験N2を台湾でとりました。N1に日本で合格すれば、働くためのビザが取れるので、頑張っ

て勉強しています。日本では、カラオケが好きで、友達と一緒にいたりしますが、一人でも行くことがあるそうです。『プロポーズ大作戦』というドラマの中で、グループMONGOL800が歌っている『小さな恋の歌』がお気に入り

で、よく歌っているとのこと。好きな日本語は「一目惚れ」です。この表現を面白く思っています。

ご本人によると、性格は、人見知りで、恥ずかしがり屋だそうですが、とても積極的な方と感じました。

ご縁がある方と結婚したいと思っていますが、スーツの似合う方が好きだと語ってくださった元気なお嬢さんです。(取材・文構成 堤 林)

# おし かた こんな教え方しています

～ 12 ～

すいようごご かしま のぶあき  
水曜午後ボランティア 鹿島 伸明

互いに楽しめる【2時間での学習完結】を考え、学習者との仲間づくりというふれあうことの楽しさや、日本語を通じ人が笑顔になること。そこで、得られる喜びを感じつつ、人とのつながりの大事大切さを伝える授業を初心者ながら目指しています。

私の講師（社会人育成）経験から、具体的（初級～中級）には①心のベルトを掛ける：毎回授業の始まりには必ず“自己紹介”あるいは“最近の出来事”を話しあうことで、互いの緊張をほぐします。特に語学習得の扉の鍵は“コミュニケーション”をいかに向上させるか？が大切であり、互いの生い立ちや出来事を自己開示するとともに、性格や特徴を日本語で交換しあうことが重要。授業の始まりにウォーミングアップとして必ず行うことで、自己紹介等はいつでもOKな受講生の誕生を可能とします。（繰り返すことでよい発音になる）②文型を準備：“なにを学びたい”というニーズはその都度話し合いで決定。冊子やテキストを用意して、特に発音・文字がメインとなるよう準備する。“絵を見る（直感）”→“思い浮かぶ日本語を口に出す”→“文字にして残す”を繰り返す③効果測定：互いに授業で感じたことを振り返る。特に学習者にはおもしろかったところや興味が沸いたところ、自らが何かに“気づいた”ことを文字に残すことが大切。

時間配分（※-1）

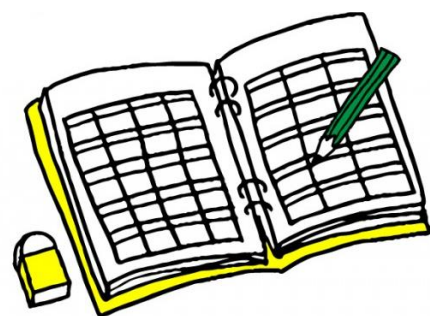
- ① 20分：自己紹介や最近の出来事（インシデント等）をプレゼン
  - ② 50分：準備や仕掛けづくり（生活例※-2）読み合わせをメインとする
  - ③ 40分：何を話して、何が分ったか？分からなければ質問を受ける
- 10分：学習者の質問に丁寧に答えて終了

以上

参考資料

・※-1：「まずこれだけは知っておこう『日本語学習ボランティアへの12の扉』 P7の扉10より  
「2時間の学習は長くない、『工夫：準備』で時間配分を」

・※-2：『外国人のための 府中市の やさしい ごみ出し BOOK』（サロン・外大連携プロジェクト冊子）



いちじ  
「その一字にびっくり! 『に』と『で』」

げつようごご きょうとう えいこ  
月曜午後ボランティア 佐藤 英子

10年ほど前、ウラジオストクに行った時、日本語を学んでいる当地の女子学生にガイドをしてもらった。こちらが個人旅行だったからか、彼女は流ちょうな日本語で勉強のこと、家族、ボーイフレンド、趣味のことなどいろいろ話してくれ、「福島」のことも心配してくれた。

その時、「実は、私の祖父はウクライナに殺されました」との発言があり、私は「!?!」一瞬、目が白黒状態に。「えっ、ウクライナに?」「はい。ウクライナに殺されました」断固とした彼女の口調に、私は「(そうか、ウクライナとの国境では小競り合いが起きていて、死者も出ていてとニュースで言っていたが、おじいさんはそこにいて銃撃されたのか)と解釈してしまった。

「大変でしたね。いつのことですか」「戦争の時です。その後、家族はウクライナから極東に引っ越しました(戦争の後、ウクライナから引っ越した?) ちょっと話が噛み合わない。「いつの戦争ですか?」と再度聞くと、「ナチス・ドイツが入ってきた、あの戦争です。祖父が殺された時、父は生まれたばかりでした」という答が返って来、その瞬間、すべてが明瞭になった。「ああ、おじいさんは第二次世界大戦中、ウクライナで、ナチス・ドイツに殺されたのですね! ウクライナに殺されたではとんでもない、反対の意味になってしまいますよ」

「そうです、そうです。ウクライナで、です。私は『に』と『で』をよく間違えてしまいます。助詞はとても難しいですね。どうぞ、教えてください」と話は思わぬ展開になり、当時、私はサロンのボランティアではなかったが、知っている範囲で「に」と「で」を彼女に説明して帰国した。

今、「ウクライナに」「ロシアに」殺された、という言い方が単なる助詞の言い間違いではなく、戦争の事実として通ってしまうことに胸が痛い。

ただ こた  
「『正しい答え』はどっち?」

きんようよる わだ やすひろ  
金曜夜ボランティア 和田 泰弘

問題: 答えが正しければ○、まちがっていれば正しい答えを書きましょう。

1.  $70+19=89$  2.  $26+34=50$  3.  $7+48=45$

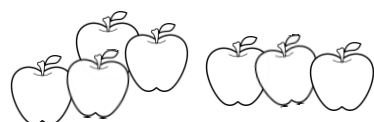
いきなり算数の問題を紹介しましたが、これは、『朝日小学生新聞』に掲載された、日本語に関する記事です。小学2年生用の練習問題で、皆さんなら、1は○、2は60、3は55と答えると思います。しかし、1は○、2、3には、答えを「正しい答え」と書いた生徒がいたそうです。なぜ「正しい答え」などと書いたのでしょうか。答えがまちがっていたので、問題文の文字どおり「正しい答え」と書けばいいと思ったのかもしれませんが、出題者は、「まちがっていれば、正しい答えを数字で書きましょう。」と表記すれば、「正しい答え」と書いた生徒は「60」「55」と答えたかもしれませんね。「正しい答え」とは、頓智のような答えですが、この記事は、受験対策として、問題の意図を正確に読み取ることが大切と問うたものでした。

小学生を惑わせる、こんな問題もあります。

「リンゴが7こあります。3こもらいました。いくつになったでしょうか。」

ある生徒は、「4こ」と答えて×をもらいました。この生徒は、目の前にある7この中から3こもらったと考え、引き算をして「4こ」と答えたのですが、正答は「10こ」です。その考え方は、すでに7こ持っている上に3こもらったのだから、足して10こになるということです。であれば、「あります」ではなく「持っています」とか、状況場面をもう少し詳しく説明する必要がありますね。

これら二つの問題は、どちらとも解釈ができる曖昧文の典型と言えるでしょう。「算数は国語力」と言われますが、出題する側の国語力も問われるのではないのでしょうか。



# みんなの広場

## 「サロンの夏休みのお知らせ」

1学期の学習会は、7月21日(金)で終わります。  
 新学期は、9月1日(金)からはじまります。  
7月24日(月)から8月31日(木)までは夏休みになります。

なお、夏休みの間の自主学習を実施します。日程については、月間カレンダーをご覧ください。

また、夏休みの間、サロン事務局は以下の日程で開いています。

- 日時：7月24日(月)から8月31日(水)までの間の  
毎週月曜日～金曜日  
午前9時半～午後4時半  
但し、フチュール休館日(月間カレンダーを参照)は開いていません。

\*詳しいことは、サロン事務局で聞いてください。  
(編集部)



## 「勉強会日程変更のお知らせ」

6月2日(金)に実施を予定していた研修部会主催の勉強会は、台風の影響で延期となり、あらためて下記の日程に変更となりました。

テーマは変わらず、「学習者が間違えやすい助詞について」です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

- 日時：7月7日(金) 午前10時～昼12時
- 場所：フチュール第2会議室

(編集部)

## 「夏のサロン交流会のお知らせ」

7月22日(土)に、「夏のサロン交流会」を行います。

内容は、七夕飾り、民族衣装の紹介、ビンゴゲーム(賞品があります)、交歓会(お菓子とお茶があります)、みんなでダンス、写真撮影です。

学習者やボランティア、人と人との交流を深めて、有意義なひとときを過ごしましょう。ぜひ、ご参加ください。

日時と場所は、以下の通りです。

- 日時：7月22日(土) 午後1時半～4時半
- 場所：フチュール第1・第2会議室  
着替えは、学研室です。

(編集部)





せんげつごう つづ こんかい にほんご しじょう  
先月号に続き、今回も「みんなの日本語」初級 I  
ひょうじゆんもんだいしじゅう だい か しゅつだい  
標準問題集の第22課からの出題です。ひごろの  
がくしゅう せいから ため  
学習の成果を試してみましょう。

■問題

例のように、( ) 内のことばを適切なことばに  
変えてください。

例) わたしが (生まれました→生まれた) 所は横浜  
です。

- 1) 兄はおいしい水 (作ります→ ) 研究を  
しています。
- 2) あの赤いコートを (着ています→ ) 人は  
だれですか。
- 3) いつも (行きます→ ) 喫茶店のコーヒー  
はとてもおいしいです。
- 4) この写真 (撮りました→ ) お寺は奈良に  
あります。
- 5) (要りません→ ) 服や本は捨てました。
- 6) 安いパソコンを (売っています→ ) 店を  
知っていますか。
- 7) パーティーで (着ます→ ) 服が欲しいです。
- 8) 最近たばこを (吸いません→ ) 人が多く  
なりました。
- 9) 静かで、ゆっくり食事が (できます→ ) 店  
が好きです。
- 10) 医者が (話します→ ) 日本語がよくわか  
りませんでした。

\*答えは編集後記の後にあります。



たなばた ちゅうごく にほん かんこく ベトナムなどアジア  
七夕は、中国・日本・韓国・ベトナムなどアジア  
けん せつ ひと たなばた たんざく ねが  
圏における節句の一つという。七夕では短冊に願  
ごと か きき かざ  
事を書いて笹に飾ります。タラヨウ(多羅葉)の木の  
は ねが ごと か ひと  
葉に願い事を書く人もいます。この葉の裏側  
に爪や先のとがった物で文字を書くと、その跡が黒  
く へんしよく してのこ ります。この葉は、ふるくから つうしん につか  
く変色して残ります。この葉は、古くから通信に使  
われ、現在も定形外の切手を貼れば、郵便物として送  
ることができるのです。「葉書」の語源ともいわれて  
いるそうです。

その時々のおもいを文字にして記録する。そのおも  
いが読み手を触発して願いを叶えたり前に進んだり  
することもある。皆さんの思いを『くろすろ〜ど』  
に記録してみませんか？

投稿や投稿ネタの提供を待っています。(末田)



「日本語を誌上で学習しよう！」の答え

- 1) 作る
- 2) 着ている
- 3) 行く
- 4) 撮った
- 5) 要らない
- 6) 売っている
- 7) 着る
- 8) 吸わない
- 9) できる
- 10) 話す

【創刊】 1997年11月

【編集】 編集長：和田泰弘  
会報部会：堤林・和田・岩城・末田

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

